

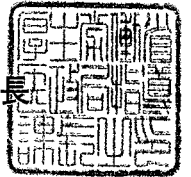


医政指発第0903002号

平成16年9月3日

(社) 日本病院会会長 殿

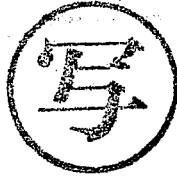
厚生労働省医政局指導課長



「ウツタイン様式」に基づく心肺機能停止傷病者記録票に係る調査統計
オンライン処理システムの運用について

厚生労働行政の推進につきましては、平素より格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

標記について、今般、別添の通り情報提供がございましたので、御了知いただきますとともに、会員各位に広く周知されることについて格段の御配意を賜りますようお願い申し上げます。

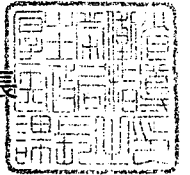


医政指発第0903001号

平成16年9月3日

各都道府県衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医政局指導課長



「ウツタイン様式」に基づく心肺機能停止傷病者記録票に係る調査統計
オンライン処理システムの運用について

標記について、今般、別添の通り情報提供がございましたので、御了知いただきますとともに、各関係機関に対しその周知方よろしくお願いします。

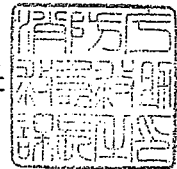


消 防 救 第 2 1 3 号

平成16年8月30日

厚生労働省医政局指導課長 殿

消防庁救急救助課長



「ウツタイン様式」に基づく心肺機能停止傷病者記録票に係る調査統計
オンライン処理システムの運用について

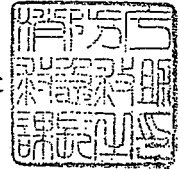
標記について、今般、別添のとおり各都道府県消防防災主管部長に対して通知したので、
御了知いただくとともに、各医療機関に対しその周知方よろしくお願いしたい。



消防救第208号
平成16年8月20日

各都道府県消防防災主管部長 殿

消防庁救急救助課長



「ウツタイン様式」に基づく心肺機能停止傷病者記録票に係る調査統計
オンライン処理システムの運用について（通知）

「ウツタイン様式」に基づく心肺機能停止傷病者記録票に係る調査統計オンライン処理システムの導入について平成16年4月1日付け消防救第63号にて通知されているところですが、今般「ウツタイン様式」に基づく心肺機能停止傷病者記録票に係る調査統計オンライン処理システム（以下「ウツタインシステム」）の内容が決定したため、平成16年10月1日（政令市等にあつては16年7月1日から実施中）から試験運用を開始するとともに、平成17年1月1日から本運用を開始します。

貴職におかれましては、この趣旨を御理解いただき、下記事項に御留意のうえ、貴都道府県内市町村(消防の事務を処理する組合を含む)へこの旨周知されるようお願いいたします。

記

1. ウツタインシステムの運用マニュアルに関しては、平成16年10月1日からウツタインシステムからオンラインにて出力可能となること。
2. ウツタインシステムは、各消防本部で運用されている独自のシステムで収集されたデータを活用することができるコンバートシステムを有していること。
3. ウツタインシステムの試験運用期間に関しては、データ入力試験や基礎データの入力等を行い本運用に備えること。
4. ウツタインシステムの運用により収集される「ウツタイン様式」に基づく心肺停止患者記録票の項目に関しては本運用に合わせて収集を開始すること。

別表 「ウツタイン様式」に基づく心肺機能停止傷病者記録票

事例No	発生年月日	年	月	日	性別	☐ 男 ☐ 女	年齢
	救急隊種別	救急救命士乗車 ☐ あり ☐ なし					

1. 心停止の目撃

- ☐ 目撃、または音を聞いた 時 分
- ☐ 家族 ☐ その他のバイスタンダー(友人・同僚・通行人・その他)
- ☐ 消防隊 ☐ 救急隊(☐救急救命士隊)
- ☐ 既に心肺機能停止(発見時)

2. バイスタンダーCPR ☐あり (☐心臓マッサージ ☐人工呼吸 ☐市民による除細動)

- ☐確定 ☐推定 ☐不明 バイスタンダーCPR開始時刻または市民等による除細動 時 分
- ☐なし
- ☐口頭指導あり

3. 初期心電図波形

- ☐VF(心室細動) ☐Pulseless VT(無脈性心室頻拍) ☐PEA(無脈性電氣的活動)
- ☐心静止 ☐その他()

4. 救急救命処置等の内容

- 除細動(☐二相性 ☐单相性) 初回除細動実施時刻 時 分 施行回数 回
- 実施者(☐救急救命士 ☐救急隊員 ☐消防隊員 ☐その他)
- ☐気道確保 特定行為器具使用(☐LM ☐食道閉鎖式エアウェイ ☐気管内チューブ)
- ☐静脈路確保
- ☐薬剤投与 初回投与実施時刻 時 分 施行回数 回

5. 時間経過

覚知 時 分 現着 時 分 接触 時 分 CPR開始 時 分 病院収容 時 分

6. 心停止の推定原因

- ☐心原性:☐確定 ☐除外診断による心原性
- ☐非心原性:☐脳血管障害 ☐呼吸器系疾患 ☐悪性腫瘍 ☐外因性 ☐その他()

7. 転帰及び予後

- ・ 病院収容前の心拍再開 ☐あり ☐なし 初回心拍再開時刻 時 分
- ・ 1ヶ月予後 (回答:☐あり ☐なし ☐回答待ち)
- ・ 1ヶ月生存 ☐あり ☐なし ☐回答待ち

○ 脳機能カテゴリー(CPC)

☐ CPC1 機能良好

意識は清明、普通の生活ができ、労働が可能である。障害があるが軽度の構音障害、脳神経障害、不全麻痺などの軽い神経障害あるいは精神障害まで。

☐ CPC2 中等度障害

意識あり。保護された状況でパートタイムの仕事ができ、介助なしに着替え、旅行、炊事などの日常生活ができる。片麻痺、けいれん、失調、構音障害、嚥下障害。記憶力障害、精神障害など。

☐ CPC3 高度障害

意識あり。脳の障害により、日常生活に介助を必要とする。少なくとも認識力は低下している。高度な記憶力障害や痴呆、
“Locked-in”症候群のように眼でのみ意思表示できるなど。

☐ CPC4 昏睡

昏睡、植物状態。意識レベルは低下。認識力欠如。周囲との会話や精神的交流も欠如。

☐ CPC5 死亡、もしくは脳死

○ 全身機能カテゴリー(OPC)

☐ OPC1 機能良好

健康で意識清明で正常な生活を営む。CPC1であるとともに脳以外の原因による軽度の障害。

☐ OPC2 中等度障害

意識あり。CPC2の状態。あるいは脳以外の原因による中等度の障害、もしくは両者の合併。介助なしに着替え、旅行、炊事などの日常生活ができる。保護された状況でパートタイムの仕事ができるが厳しい仕事はできない。

☐ OPC3 高度障害

意識あり。CPC3の状態。あるいは脳以外の原因による高度の障害。もしくは両者の合併。日常生活に介助が必要。

☐ OPC4 CPC4に同じ。

☐ OPC5 CPC5に同じ。

ウツタイン様式調査オンライン処理システムについて

平成 16 年 8 月
消防庁救急救助課

1. 目的

ウツタイン様式調査オンライン処理システムは、救急業務高度化推進委員会で検討された「ウツタイン様式」に監視、火災報告等オンライン処理システムを基礎としたオンラインシステムとして構築することにより、全国統一様式である「ウツタイン様式」を全国規模で導入を図るものです。

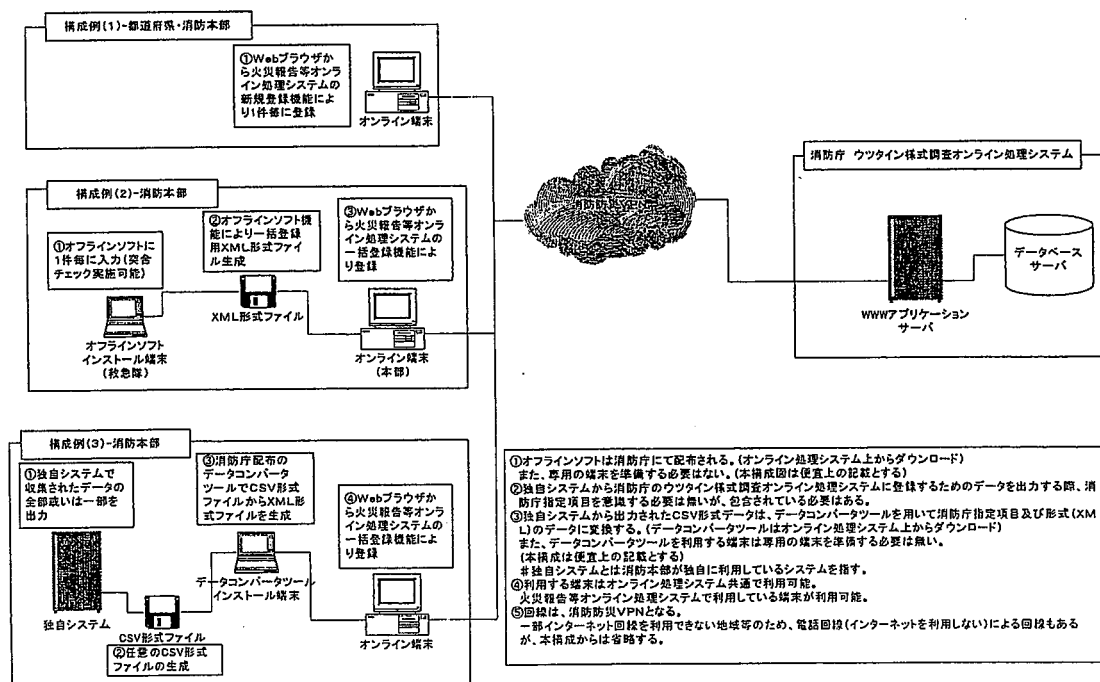
2. 概要

ウツタイン様式調査オンライン処理システムは、統一様式である「ウツタイン様式」のデータ収集を既に火災報告等オンライン処理システムとして運用開始されている環境と同一である消防防災VPN（インターネットVPN）の活用によりオンライン化するものであり、消防本部に導入された端末から消防防災VPNを経由して消防庁の管理サーバ（財団法人消防科学総合センター内）に登録するものです。

都道府県は、消防本部の登録にあたって精査を実施します。

また、管理サーバ内に登録されたデータについては、管轄内に限り集計機能を活用して一部の集計情報を取得することが可能となります。

3. 概念図



4. 主な機能

(1) オンラインシステム

WEB上でウツタイン様式調査オンライン処理システムとして利用できる機能については以下のとおりとなります。

火災報告等オンライン処理システムと同様に、オンライン端末のWEBブラウザを利用し、消防庁指定のURLに接続して利用します。

大分類	小分類	説明	消防本部	都道府県	備考
登録業務	新規登録・変更削除	ウツタイン様式データの新規登録・変更・削除機能	○	△	別紙1参照
	一括操作	オフラインシステム或いはデータコンバータを利用した独自システムからの一括登録用のファイルのアップロード機能。	○	△	
	登録チェック	本部の登録データを確定することができる機能。	○		
照会業務	閲覧	登録されたデータの閲覧（表示）	○	○	
	集計	登録されたデータの中からいくつかの項目を選択しその集計を表示可能。	○	○	別紙1参照
	テンプレート	テンプレートの表示が可能	○	○	別紙1参照
管理業務	登録チェック一覧			○	

○：利用者 △：利用者の代理としての利用

※ 扱えるデータは管轄内のみとなる。

※ 上記は主な機能のみを抜粋したものとなる。

(2) オフラインシステム

オフラインシステムは、各消防本部の救急隊に配布して利用するソフトであり、オンライン端末を利用しオンラインシステム上からダウンロードが可能です。

救急隊毎にウツタイン様式データを入力・保存し、出力機能により消防庁に一括登録可能なファイルを作成します。作成されたファイルは任意の方法（媒体）で消防本部に提出し、オンライン端末を用いてオンラインシステムの一括操作の機能により、一括登録を行います。

オフラインシステムは、消防防災VPNなどに接続しない端末環境で利用可能なソフトですので、ソフト動作環境の範囲内で任意の端末を利用することができます。

大分類	小分類	説明	備考
登録業務	新規登録・変更削除	ウツタイン様式データの新規登録・変更・削除機能	
	データ出力	オンラインシステムの一括操作により一括登録（アップロード）可能な形式のファイル出力する機能。	
	承認	消防本部に提出するデータを出力する前にチェックする機能。	
照会業務	閲覧	登録されたデータの閲覧（表示）	

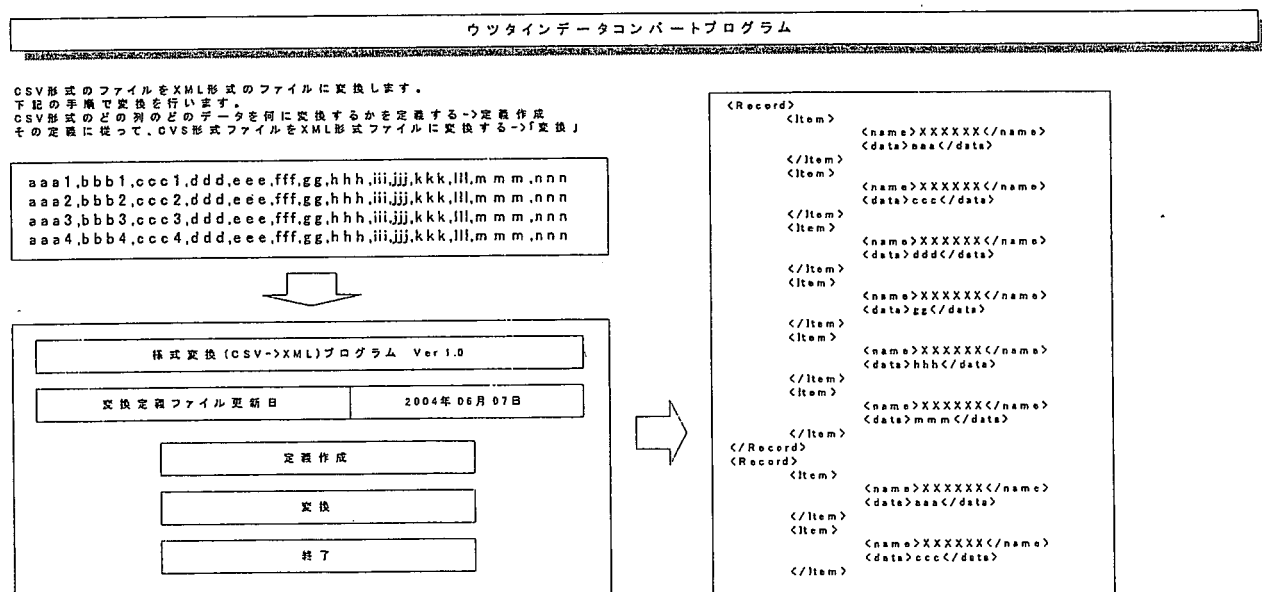
(3) データコンバータツール

データコンバータツールは、既にウツタイン様式に関するシステムを開発・運用している消防本部を支援（消防庁指定のウツタイン様式のデータ形式に変換）するツールです。

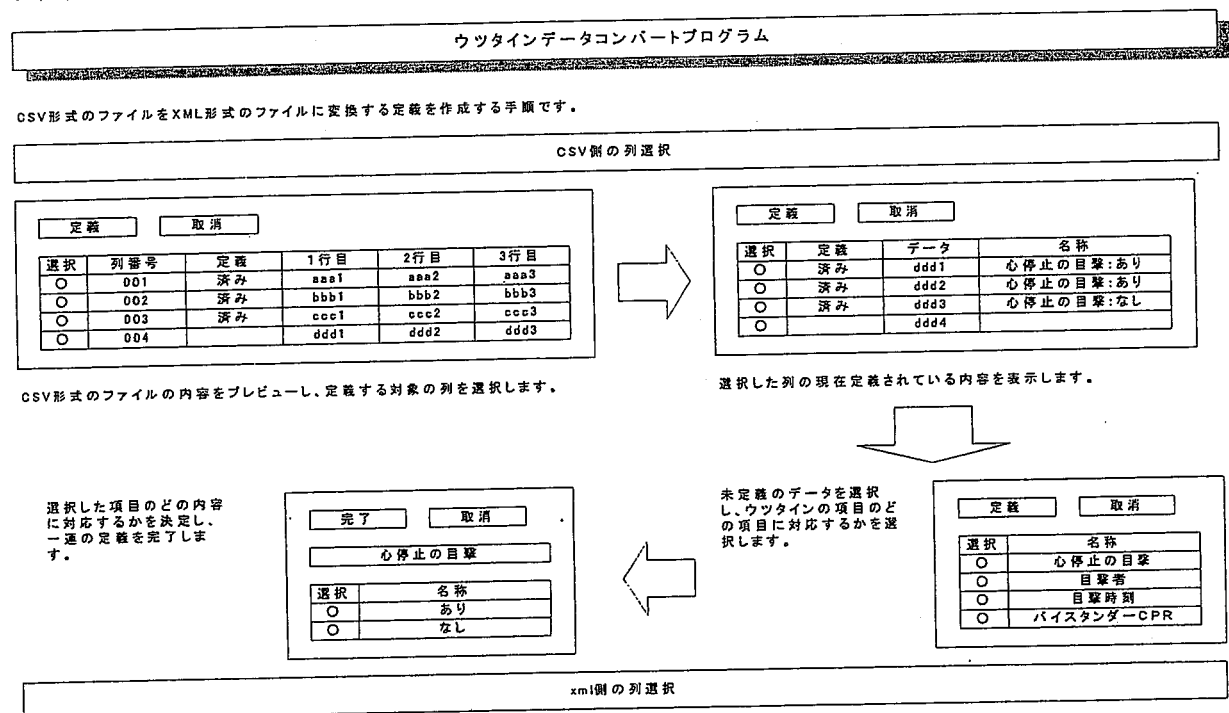
消防本部が独自に運用しているシステム（以下「独自システム」という）からCSV形式ファイルで出力したデータをデータコンバータツールにより消防庁のウツタイン様式調査オンライン処理システムに一括登録可能なXML形式に変換するものです。

ただし、消防庁の指定ウツタイン様式の項目を生成するツールではないため、独自システムから出力するCSV形式のデータ内に消防庁指定のウツタイン様式の項目が含まれていることが前提条件となります。

データコンバートの構成



ファイル変換定義作成（例）



5. 接続環境

火災報告等オンライン処理システムと同じ環境で利用可能です。

別途準備する場合においても、火災報告等オンライン処理システムに準拠して準備頂くこととなります。

6. 問合せ先

ウツタイン様式調査オンライン処理システムの問合せについては、問い合わせ用紙（別紙）を作成し以下までお願いします。

なお、問合せは以下の受け付け専用の e-mail アドレス宛とし、問合せの内容により回答に時間を要する場合がありますので、その旨ご勘案の上、余裕を持って問合せ頂くようお願いします。

（問合せ先） 総務省消防庁救急救助課 古木・林田

e-mail アドレス utstein@fdma.go.jp

[illegible][illegible]

①検索条件入力画面

②集計項目選択画面

③集計結果表示画面

ウツタイン様式調査オンライン処理システム - Microsoft Internet Explorer

ウツタイン様式調査オンライン処理システム / 2004年

集計

ダウンロード | 条件確認 | 印刷 | 戻る

集計対象項目

心停止の自覚(自覚まだぼやけた時)	2715スタンダードPRR	3715心電図波形(VF心電図)
420期心電図波形(正常(無異常心電図活動))	3715心電図波形(VF心電図)	3715心電図波形(VF心電図)
715心電図波形(正常(無異常心電図活動))		

集計結果一覧

消防本部名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
27001大田市消防局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37001大田市消防局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4) テンプレート

①検索条件入力画面

ウツタイン様式調査オンライン処理システム - Microsoft Internet Explorer

ウツタイン様式調査オンライン処理システム / 2004年

テンプレート

検索条件入力

戻る

都道府県	大分県	気道確保	指定なし
消防本部	大分県消防本部	静脈路確保	指定なし
発知日付	指定なし	救命投与	指定なし
性別	指定なし	心原性	指定なし
年齢	指定なし	病歴(既往症)の心拍	指定なし
心停止の自覚	指定なし	1ヶ月予後回答	指定なし
バイスタンダードPRR	指定なし	1ヶ月生存	指定なし
初期心電図波形	指定なし	脳機能カデコリ	指定なし
除細動	指定なし	全機能カデコリ	指定なし
		時間	指定なし

②心肺蘇生の有無入力画面

ウツタイン様式調査オンライン処理システム/2004年

テンプレート

戻る

1. 緊急サービスを受けている住民数
N=10000

2. 心停止事例
N=14

3. 蘇生非施行事例
N=4

4. 蘇生施行事例
N=10

5. 非心原性
N=0

6. 心原性
N=9

7. 目撃された心停止 (17分以内)
N=5

8. 目撃された心停止 (17分以上)
N=1

9. 目撃された心停止 (17分以上)
N=1

10. 初期対応 心室細動
N=2

11. 初期対応 心室性細動
N=0

12. 他者の不整脈
N=0

13. それぞれのセグメントでバイスタンダーによる心肺蘇生の有無を評価

心停止 ☐ 有 ☐ 無 心室細動 ☐ 有 ☐ 無 心室性細動 ☐ 有 ☐ 無 他者の不整脈 ☐ 有 ☐ 無 統計

次へ

③テンプレート

ウツタイン様式調査オンライン処理システム/2004年

テンプレート

印刷 戻る

1. 緊急サービスを受けている住民数
N=10000

2. 心停止事例
N=14

3. 蘇生非施行事例
N=4

4. 蘇生施行事例
N=10

5. 非心原性
N=0

6. 心原性
N=9

7. 目撃された心停止 (17分以内)
N=5

8. 目撃された心停止 (17分以上)
N=1

9. 目撃された心停止 (17分以上)
N=1

10. 初期対応 心室細動
N=2

11. 初期対応 心室性細動
N=0

12. 他者の不整脈
N=0

13. それぞれのセグメントでバイスタンダーによる心肺蘇生の有無を評価

統計 有

14. 心停止期間
N=2

15. 心停止期間
N=1

16. 入院後死亡
N=0

17. 生存状態
N=1

ウツタイン様式調査オンライン処理システム
XMLファイルフォーマット (サンプル)

1 XMLファイルフォーマット

1-1 アップロード用XMLファイル

(1) DTD TableData.dtd

```
<?xml encoding="Shift_JIS" ?>
<!ELEMENT TableData (TableName, RecordData+)>
<!ELEMENT RecordData (RecordItem+)>
<!ELEMENT TableName (#PCDATA)>
<!ELEMENT RecordItem (FieldName, Data)>
<!ELEMENT FieldName (#PCDATA)>
<!ELEMENT Data (#PCDATA)>
```

(2) XML

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE TableDef SYSTEM "TableData.dtd">
<TableData>
  <TableName>T_UTSTEIN</TableName>
  <RecordData>
    <RecordItem>
      <FieldName>UTS_CTR_CODE</FieldName>
      <Data>999999</Data>
    </RecordItem>
    <RecordItem>
      <FieldName>UTS_EMG_CODE</FieldName>
      <Data>9999</Data>
    </RecordItem>
    <RecordItem>
      <FieldName>UTS_YEAR</FieldName>
      <Data>9999</Data>
    </RecordItem>
    <RecordItem>
      <FieldName>UTS_CODE</FieldName>
      <Data>9999</Data>
    </RecordItem>
    <RecordItem>
      <FieldName>UTS_STT_CODE</FieldName>
      <Data>27</Data>
    </RecordItem>
    <RecordItem>
      <FieldName>UTS_CTR_NAME</FieldName>
      <Data>XXXXXXXX</Data>
    </RecordItem>
    <RecordItem>
      <FieldName>UTS_EMG_NAME</FieldName>
      <Data>XXXXXXXX</Data>
    </RecordItem>
    <RecordItem>
      <FieldName>UTS_STATUS_CODE</FieldName>
      <Data>1</Data>
    </RecordItem>
    <RecordItem>
      <FieldName>UTS_HAPPEN_DATE</FieldName>
      <Data>2004-05-25 00:00:00</Data>
    </RecordItem>
  </RecordData>
</TableData>
```

```

<RecordItem>
  <FieldName>UTS_CASE_CODE</FieldName>
  <Data>XXXXXXXX</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_SEX_CODE</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_AGE</FieldName>
  <Data>999</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_RIDE_ON</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_WITNESS</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_WITNESS_TIME</FieldName>
  <Data>2004-05-25 12:23:34</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_EYEWITNESS</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_BYSTANDER</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_MESSAGE</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_RESPIRATION</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_CITIZEN</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_FIXUNKNOWN</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_BYSTANDER_TIME</FieldName>
  <Data>2004-05-25 00:00:00</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_ORAL</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_WAVE_KIND</FieldName>
  <Data>9</Data>

```



```

</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_WAVE_COMMENT</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_DEFIBRI</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_PHASE</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_DEFIBRI_TIME</FieldName>
  <Data>2004-05-25 00:00:00</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_DEFIBRI_COUNT</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_OPR_LIFESAVE</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_OPR_AMBULANCE</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_OPR_FIREMAN</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_OPR_ETC</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_AIRWAY</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_INST_USE</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_INST_KIND</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_VENOUS</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_DRUGS</FieldName>
  <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
  <FieldName>UTS_DRUGS_TIME</FieldName>

```

```

        <Data>2004-05-25 00:00:00</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
    <FieldName>UTS_DRUGS_COUNT</FieldName>
    <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
    <FieldName>UTS_CALL_TIME</FieldName>
    <Data>2004-05-25 00:00:00</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
    <FieldName>UTS_RESPONSE_TIME</FieldName>
    <Data>2004-05-25 00:00:00</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
    <FieldName>UTS_TOUCH_TIME</FieldName>
    <Data>2004-05-25 00:00:00</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
    <FieldName>UTS_CPR_TIME</FieldName>
    <Data>2004-05-25 00:00:00</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
    <FieldName>UTS_HOSPITAL_TIME</FieldName>
    <Data>2004-05-25 00:00:00</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
    <FieldName>UTS_SHOCK</FieldName>
    <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
    <FieldName>UTS_SHOCK_KIND</FieldName>
    <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
    <FieldName>UTS_UNSHOCK_KIND</FieldName>
    <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
    <FieldName>UTS_SHOCK_COMMENT</FieldName>
    <Data>XXXXXXXX</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
    <FieldName>UTS_HEARTBEAT</FieldName>
    <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
    <FieldName>UTS_HEARTBEAT_TIME</FieldName>
    <Data>2004-05-25 00:00:00</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
    <FieldName>UTS_ANSWER</FieldName>
    <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>
    <FieldName>UTS_ONE_MONTH</FieldName>
    <Data>9</Data>
</RecordItem>
<RecordItem>

```

```

        <FieldName>UTS_BRAIN_CATEGORY</FieldName>
        <Data>9</Data>
    </RecordItem>
    <RecordItem>
        <FieldName>UTS_ALL_CATEGORY</FieldName>
        <Data>9</Data>
    </RecordItem>
</RecordData>
</TableData>

```

(3) 対応表

Field Name	名 称	備 考
UTS_CTR_CODE	消防本部コード	
UTS_EMG_CODE	救急隊コード	下記参照
UTS_YEAR	年	発生年月日の西暦年 例：2004
UTS_CODE	様式No	
UTS_STT_CODE	都道府県コード	
UTS_CTR_NAME	消防本部名	
UTS_EMG_NAME	救急隊名	
UTS_USR_CODE	ユーザID	
UTS_USR_NAME	ユーザ名	
UTS_STATUS_CODE	登録状態	1:仮登録 2:本登録
UTS_HAPPEN_DATE	発生年月日	年月日 (時間は常に 00:00:00)
UTS_CASE_CODE	事例No	
UTS_SEX_CODE	性別	1:男性 2:女性
UTS_AGE	年齢	
UTS_RIDE_ON	救急救命士乗車	1:あり 2:なし
心停止の目撃		
UTS_WITNESS	目撃	1:目撃 2:既に心肺機能停止
UTS_WITNESS_TIME	目撃時刻	年月日時分 (秒は常に 00)
UTS_EYEWITNESS	バイスタンダー種別	0:選択なし 1:家族 2:友人 3:同僚 4:通行人 5:その他 6:消防隊 7:救急隊 8:救急救命士
バイスタンダー-CPR		
UTS_BYSTANDER	あり/なし	1:あり 2:なし
UTS_MASSAGE	心臓マッサージ	0:チェックなし 1:チェックあり
UTS_RESPIRATION	人工呼吸	0:チェックなし 1:チェックあり
UTS_CITIZEN	市民等による除細動	0:チェックなし 1:チェックあり
UTS_FIXUNKNOWN	確定/推定/不明	0:選択なし 1:確定 2:推定 3:不明
UTS_BYSTANDER_TIME	CPR 開始時刻	年月日時分 (秒は常に 00)

UTS_ORAL	口頭指示あり	0:チェックなし 1:チェックあり
初期心電図波形		
UTS_WAVE_KIND	波形種別	1:VF (心室細動) 2:Pulseless (無脈性心室頻拍) 3:PEA (無脈性電氣的活動) 4:心静止 5:その他
UTS_WAVE_COMMENT	その他コメント	
救急救命処置等の内容		
UTS_DEFIBRI	除細動	0:チェックなし 1:チェックあり
UTS_PHASE	二相性/単相性	0:選択なし 1:二相性 2:単相性
UTS_DEFIBRI_TIME	初回除細動実施時刻	年月日時分 (秒は常に 00)
UTS_DEFIBRI_COUNT	施行回数	0~9 10:10 回以上
UTS_OPR_LIFESAVE	実施者:救急救命士	0:チェックなし 1:チェックあり
UTS_OPR_AMBULANCE	実施者:救急隊員	0:チェックなし 1:チェックあり
UTS_OPR_FIREMAN	実施者:消防隊員	0:チェックなし 1:チェックあり
UTS_OPR_ETC	実施者:その他	0:チェックなし 1:チェックあり
UTS_AIRWAY	気道確保	0:チェックなし 1:チェックあり
UTS_INST_USE	特定行為器具使用	0:チェックなし 1:チェックあり
UTS_INST_KIND	特定行為器具種別	0:選択なし 1:LM 2:食道閉鎖式エアウェイ 3:挿管チューブ
UTS_VENOUS	静脈路確保	0:チェックなし 1:チェックあり
UTS_DRUGS	薬剤投与	0:チェックなし 1:チェックあり
UTS_DRUGS_TIME	薬剤投与時刻	年月日時分 (秒は常に 00)
UTS_DRUGS_COUNT	施行回数	0~4 5:5 回以上
時間経過		
UTS_CALL_TIME	覚知	年月日時分 (秒は常に 00)
UTS_RESPONSE_TIME	到着	年月日時分 (秒は常に 00)
UTS_TOUCH_TIME	接触	年月日時分 (秒は常に 00)
UTS_CPR_TIME	CPR 開始	年月日時分 (秒は常に 00)
UTS_HOSPITAL_TIME	病院収容	年月日時分 (秒は常に 00)
心停止の推定原因		
UTS_SHOCK	心原性/非心原性	1:心原性 2:非心原性
UTS_SHOCK_KIND	心原性の種別	0:選択なし 1:確定 2:除外診断による心原性
UTS_UNSHOCK_KIND	非心原性の種別	0:選択なし 1:脳血管障害 2:呼吸器系疾患 3:悪性腫瘍 4:外因性 5:その他
UTS_SHOCK_COMMENT	その他コメント	
転帰及び予後		
UTS_HEARTBEAT	心拍再開	1:あり 2:なし
UTS_HEARTBEAT_TIME	初回心拍再開時刻	年月日時分 (秒は常に 00)

UTS_ANSWER	1ヶ月予後回答	1:あり 2:なし 3:回答待ち
UTS_ONE_MONTH	1ヶ月生存	1:あり 2:なし 3:回答待ち
UTS_BRAIN_CATEGORY	脳機能カテゴリー	0:選択なし 1:CPC1 2:CPC2 3:CPC3 4:CPC4 5:CPC5
UTS_ALL_CATEGORY	全機能カテゴリー	0:選択なし 1:OPC1 2:OPC2 3:OPC3 4:OPC4 5:OPC5

サンプル

2004年8月

消防庁救急救助課

ウツタイン様式調査オンライン処理システム データコンバータツールの考え方について

1. 概要

地方公共団体が独自に運用しているシステム（以下「独自システム」という）のデータを活用して消防庁のウツタイン様式調査オンライン処理システム（以下「ウツタインシステム」という）に登録するため、ウツタインシステムでは、一括登録（アップロード）機能が搭載されている。

この機能を利用して登録する場合の考え方について説明する。

2. 一括登録（アップロード）機能利用の条件

本機能を利用するには以下の条件が発生する。

【条件】消防庁のウツタインシステムに登録可能な形式（XML形式）のファイルでなければ一括登録できない。
この条件を踏まえて、一括登録を行う場合、独自システム側で以下のことが必要となる。

【団体側の対応】独自システムに消防庁指定形式のファイル出力機能を付加（独自システム内で変換）する。

（団体側の改修が必要となる。）

この対応だけであると、団体側は運用開始時に改修を行うだけでなく、消防庁側の項目変更などに伴い、登録可能な形式が変更となるため、独自システムに対しても都度改修が発生するという課題が発生する。

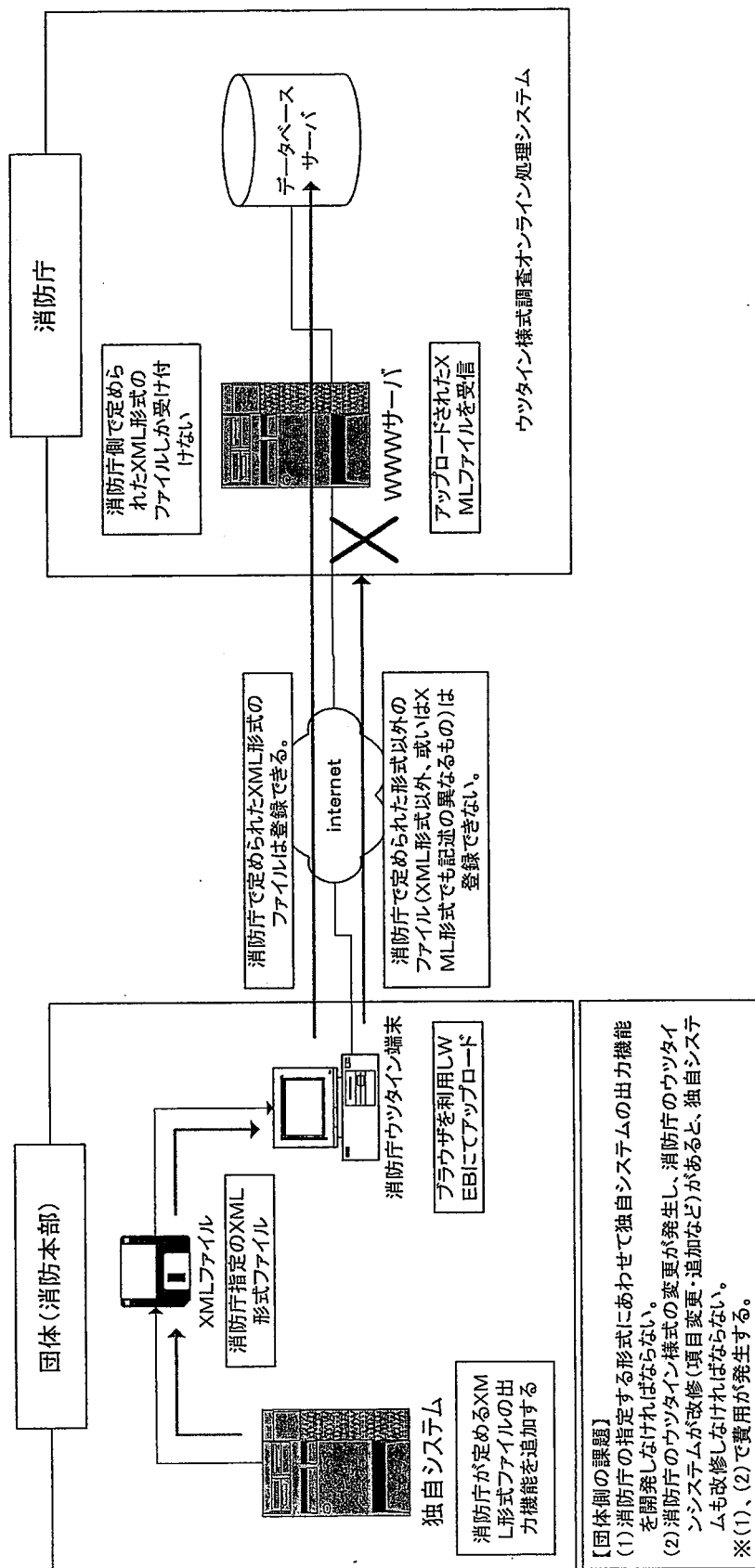
3. 対応策

この問題解決のため、消防庁側ではデータコンバータツールを作成し提供する。

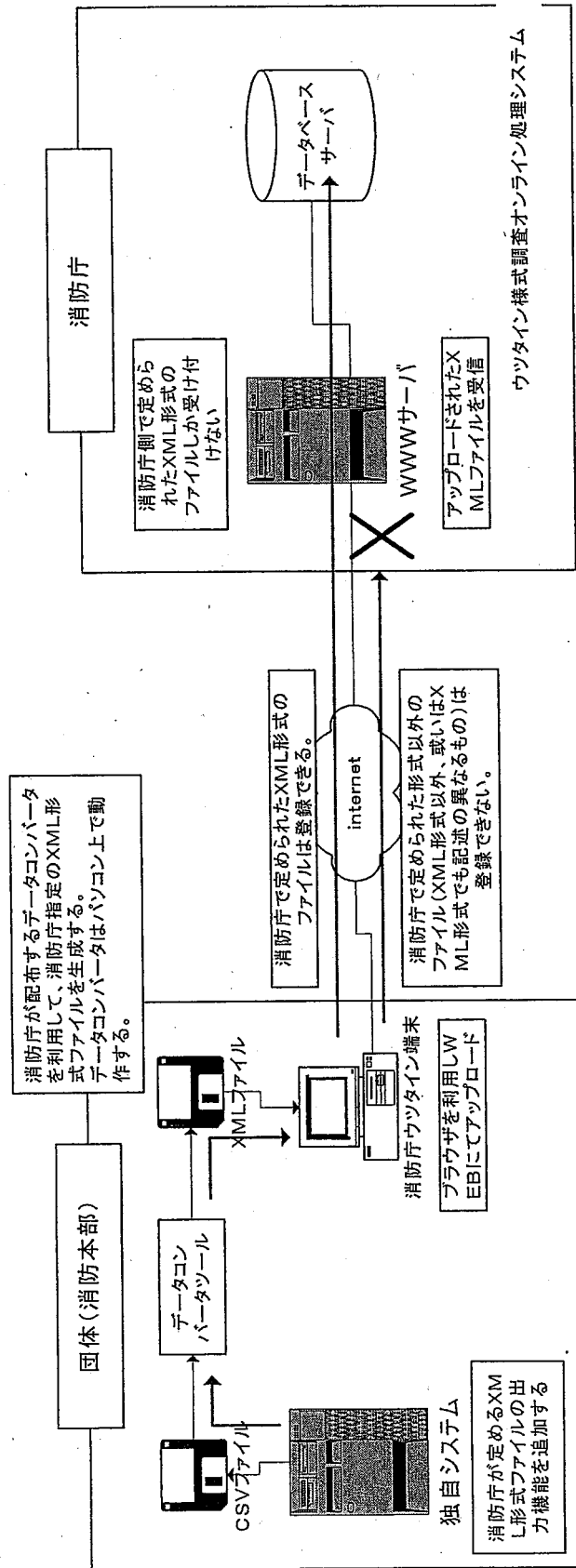
消防庁側の項目変更時には、これにあわせてデータコンバータツールもバージョンアップ版を提供する。

4. データコンバータツールを利用した登録の流れ

(1) データコンバータツールを利用していない場合 (独自システムには消防庁の形式に合わせた XML 形式が必要)



(2) データコンバータツールを利用した場合



【団体側の対応】

(1) 汎用的なCSV形式による出力機能を準備する。(既に保有している場合は準備不要。)

(2) 例外的に、データコンバータツールだけではうまく変換できない場合が考えられ、その場合は消防庁側で指定する「最低限のCSV形式の出力に関する定義」に従って出力してもらう。

※この方法により、団体側の初期開発費用が削減でき、また消防庁側の改修の際の継続的な改修も削減できる。

(2)の例外に関しては、たとえば文字列で出力されるような箇所などを数値に置き換えてもらうなどの対応が必要となる可能性がある。

※既にCSV形式によるファイル出力機能を保有しており、且つ消防庁のデータコンバータツール利用上にも影響がない場合、独自システムの改修は必要なくなる可能性もある。